

＜地域公共交通計画の評価等結果の様式＞

資料 2－1

西尾市地域公共交通計画の評価等結果（令和５年１０月～６年９月）

協議事項

	目標	目標を達成するための取組	調査方法	達成状況・分析	評価・次年度に向けた課題や取組	備考
	目標指標					
鉄道の維持活性化	各公共交通機関の年間利用者数（別紙1）	別紙1	事業者が有する乗降データを用いて計測	別紙1	別紙1	－
ニーズに対応した公共交通ネットワークの充実						
次世代に向けた取り組みの推進						
公共交通を使いやすい仕組みの整備	六万石くるりんバス、いっちゃんバスの年間の土休日利用者数及び佐久島渡船の年間の観光利用者数	市内バス1乗車200円均一運賃の実施 おでかけきっぷの実施 のりつき券発行機の運用開始 佐久島グリーンスローモビリティの実証実験の実施 市内公共交通を網羅したマップの作成及び地図アプリケーションへ反映 バスロケーションシステムの運用	事業者が有する乗降データを用いて計測	令和5年度 六万石くるりんバス:70,901人 いっちゃんバス:861人 佐久島渡船:75,741人	市内の小学生を対象に、コミュニティバス・路線バス・電車・渡船といった公共交通の利用促進を図る「おでかけきっぷ」を実施した。利用者アンケートでは、大半が公共交通の利用のきっかけとなったと回答しており、一定の効果はあったと思われる。一方で、いっちゃんバスについては、利用が低迷しており、需要との乖離があると思われる。 今後の取り組みとしては、いこまいかーの路線バスへの接続検討及びいっちゃんバスの代替交通の検討を行う。	－
観光利用の促進、まちづくりとの連携強化				令和4年度 六万石くるりんバス:58,317人 いっちゃんバス:926人 佐久島渡船:79,816人		
公共交通の魅力発進と情報提供	六万石くるりんバス、いっちゃんバスの収支率及び市の公共交通費用負担額	のりものカードの配布 GoogleMaps及びコンデンツプロパイダへのダイヤ情報掲載	運行委託事業者から提出される委託料請求内容及び市の決算額を用いて算出	令和5年度 収支率 六万石くるりんバス:9.1%（目標値7.2%） いっちゃんバス:1.1%（目標値2.1%） 公共交通費用負担額：451,999千円（目標値440,000千円）		目標値は公共交通計画記載。公共交通費用負担額は、名鉄西尾蒲郡線運行維持負担金、幹線系統補助金、コミュニティバス運行委託料、いこまいかー委託料の合計。
地域で支える仕組みの継続				令和4年度 収支率 六万石くるりんバス:8.1%（目標値7.0%） いっちゃんバス:1.1%（目標値2.1%） 公共交通費用負担額：440,667千円（目標値440,000千円） 収支率の改善は六万石くるりんバスの運賃収入の増加、公共交通費用負担額の増加は幹線系統への補助金額の増加によるところが大きい。		

（記載に当たっての留意事項）

- ・ 本様式中、表題の「（○年○月～○年○月）」の部分には、評価等の対象となる期間を記入してください。
- ・ 毎年度の評価になじまないような目標や、数年おきの評価を予定している目標については、「備考」の欄にその旨を明記の上、「目標」及び「備考」の欄以外は「－」と記載して下さい。
- ・ 一つの目標と複数の取組が対応している場合や、複数の目標と一つの取組が対応している場合には、適宜欄を修正の上、記載を行ってください。
- ・ 月ごとの利用者数の推移等の詳細データや、地域公共交通計画の評価等に係る協議会における議論の結果（議事録等）等の関連資料がある場合には、併せて添付して下さい。
- ・ 地方公共団体・協議会等において独自に作成している評価等の様式が既にある場合や、地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価を行った報告様式がある場合には、参考資料として添付して下さい。